allcinema

木枯し紋次郎　関わりござんせん（1972）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国　日本
色彩　Color
時間　90分
初公開日 1972/09/14
公開情報 東映

【解説】
　同年に公開された「木枯し紋次郎」の続編で、野上龍雄が脚色し中島貞夫が監督した。主演は引き続き菅原文太が務めた。原作を離れたオリジナルストーリーが展開。
　人を斬ったため追われる身となった木枯し紋次郎は、かつて命を救ったことがある常平と再会。旅籠で女郎のお光をあてがわれるが、口ずさんだ子守歌を聞き、彼女が自分の実姉であることが分かる。幼いころ、売られていった姉を捜し求めて放浪の旅に出たのが、今の紋次郎だったのだ。宿場の親分である巳之吉は、お光の借金百両の代わりに紋次郎を仲間に引き入れようとするが、紋次郎は百両を自分で返すと拒否。常平は巳之吉が紋次郎を卑怯者呼ばわりしたことに腹を立て、紋次郎を名乗って殴り込みをかけ、六兵衛を斬り殺してしまう…。

【クレジット】
監督　中島貞夫
企画　俊藤浩滋
　　日下部五朗
原作　笹沢左保
脚本　野上龍雄
撮影　わし尾元也
美術　吉村晟
編集　市田修
音楽　津島利章
出演　菅原文太
　　田中邦衛
　　中村英子
　　市原悦子
　　大木実

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.